

いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~KAIHO Communication~

第223号

発行日 2020年7月1日発行

6月18日 在日インド大使館経済商務担当公使との会談

皆さまこんにちは、社長の近藤です。6月18日に在日インド大使館経済商務担当公使モナ カンダール様と食事会を行いました。

新型コロナウィルスの世界的な蔓延に伴って、インドでは2020年3月末からロックダウンが実施されました。ロックダウンは6月1日までに段階的に解除されましたが、その後、感染者が増加している状況です。

当社はかねてよりインドでの自動車リサイクル事業の推進を行っており、インドの中央政府機関とも連携を図り、今年インドで公示される自動車リサイクル政策と同時に、デリー近郊で環境配慮型自動車リサイクル事業を推進する予定でした。

しかし、今般の新型コロナウィルス による混乱から、インドでの行政手続きが止まってしまい、また工場の建設も完全にストップしてしまいました。

在日インド大使館様の計らいで実現した今回のモナ カンダール公使との食事会では、当社が直面している課題の共有や、現地政府側での臨機応変な対応をお願いし、インドで環境汚染を引き起こしている

使用済み自動車のリサイクル事業をいち早く開始できるよう、共に情報共有をしていくことを話し合いました。

また食事会では、当社の創業者である会長から、「あとしまつ」の大切さや「環成経」、つまり環境を良くして成長する経済のモデルを作ることの重要性、その理念を説明し、インドの将来的な経済発展に対して微力ながら当社もぜひ協力していきたい旨をお伝えいたしました。

モナ カンダール公使からも、インドは多様性を受け入れる民主国家であることから、より多くの人々が恩恵を受けることのできる仕組みを作っていくことが重要で、循環型産業の必要性和日本企業の技術・ノウハウをインドの発展に活かせるよう、協力をして頂けるようお話を頂きました。





● 今月の出番 ●

国際業務部
ツアープリナ オリガさん

こんにちは！国際業務部新人のオリガです！日本に去年の7月末にやってきました。え？！日本に来たばかりなのになんで日本語がこんなに喋れるの？？と前の職場でもよく聞かれましたが、それは日本語を7年間くらい勉強しているからです。日本語をなんで学ぼうと思ったか？

と言う質問もよく聞かれるのですが、私は中高生の頃から、日本で漫画家になる夢を持っていたわけです。漫画家を目指すならなんで自動車関係の会社に入ったと疑問に思う方もいらっしゃるかもしれません。理由



は色々ありますがその一つは大学で日本語の勉強に夢中になって、私は漫画家じゃなくて、この美しい言語が話せる通訳や翻訳の仕事をやればいいのではないかと考えたのです。そして人材派遣会社が会宝産業を紹介してくれた時に私は面白そうだと思います。日本でロシア語を話せるスタッフが必要な会社は僅かだ
と思いこのチャンスを逃しちゃダメだと感じ、面接を受けました。車関係の会社に入ったといったら車が詳しいわけではないですが、毎日新しいことに挑戦して頑張っていきたいと思います！



農業の取り組み ～農業事業部より～



皆様こんにちは、ついに梅雨入りして雨が多い時期がやってきました。農家の方以外でもカビに悩まされますね。また、雨降り後の収穫では割れるトマトが多くみられ、雨前の収穫はいつもより色づきが淡いものでも収穫をし、少しでも割れるトマトの量を減らすことが重要となります。このことから私たちにとって梅雨時期はなにかと気を遣う好ましくない時期です。

宝達志水町の会宝農園では一旦植え替えの時期は過ぎ、各ハウスでは収穫と栽培管理に追われる日々です。気温も上がったことで、トマトの生育も早くなり、その分迅速な作業の進行が必須となります。

羽咋の自然栽培ハウスのトマトも収穫が始まり、道の駅や本社経由での販売をしています。圃場では先日植えたサツマイモが成長し、写真のような状況です。雨が多くなると雑草が増えてきますので、近日中に大々的に草むしりを実施する予定です。同じく自然栽培の田んぼも雑草が増えてくる頃ですので、農薬に頼らず、チェーン引き機を使った雑草防除を実施中です。これから先も雑草との勝負となりますので、農薬に頼らずに定期的な防除を続けていきます。

(担当：畠中)



☆トマトを食べてさらに健康に！！ <http://agribalance.jp/>



こんにちは。Kaiho Middle Eastの畳谷です。6月は約1ヶ月間のラマダンも終わり、『イード祭り』と呼ばれる三日間の休暇がありました。本来であれば休暇中はイード時期特有のSPECIAL OFFERで買い物を楽しむのですが、今年はコロナウイルスの影響で静かに終わったような気がします。UAEのコロナウイルス感染状況ですが、UAE政府と医療機関の連携には素晴らしいものがありました。5月には1日あたりの新規感染者数が最大で約1,000人も見つかりましたが6月に入り徐々に減少傾向、今では1日あたりの新規感染者数が約300人と発表されています。さらに現在アブダビでは地域間及び首長国間の移動制限が行われており、これでもか！と感染者の特定と治療に尽力してくれています。

また、UAEの人口は約90%が外国人労働者と言われています。私の住むシャールジャでもご自身の家族を心配して故郷に帰省したい労働者がたくさんいます。現在ではようやく特別帰国便で帰省が可能になりましたが、帰省後にUAEへ戻ってくる体制が整っていない状況です。UAEへの入国が許可されアクティブに訪問者が増えるまではあともう少し！その証拠にKMEオークションでも少しずつ輸出のオーダーでコロナウイルスの流行時期よりも良い価格で入札してくれる参加者が増えてきました。もう少し今できることを頑張っ、来月にはコロナウイルス以外の話題をお届けできればと思っています。

今月のパチリ☆



こんにちは。当社では改善提案制度を取り入れています。毎月1回社員が改善案を提出し、事務局が審査、評価をし起案者にフィードバックしています。改善提案は①気づき力UP（改善提案を継続して行うことで、気づき力・創造力が向上する）②利益向上/経費削減（細かいムダに気づき、小さな工夫を重ねることで利益創出につなげる）を目的に行っています。

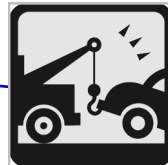
改善提案制度はこれまで10年以上に渡りチーム対抗戦で行って来ましたが、今年から提案の起案者をより高く評価できるように個人戦に「改善」しました。もちろん報奨金の額もチーム戦よりグ〜ンとUP。その効果もあってか、今年に入り高評価の提案が続出しています。その一例として先月3級（報奨金5,000円）を獲得した提案をご紹介します。

当社車輛課では、車輛の抹消処理に必要なナンバー、車検証、書類が別々に管理されていたので、それらを車輛毎に同じ場所で管理できるような棚を製作。これまで抹消処理前に行っていたナンバーの照らし合わせ作業にかかっていた時間が削減され、年間で約10万円分の人件費削減が見込まれるという提案でした。

（写真は製作した棚です）（担当：川村）



相場情報 ～生産部より～



2020年6月 見込み台数

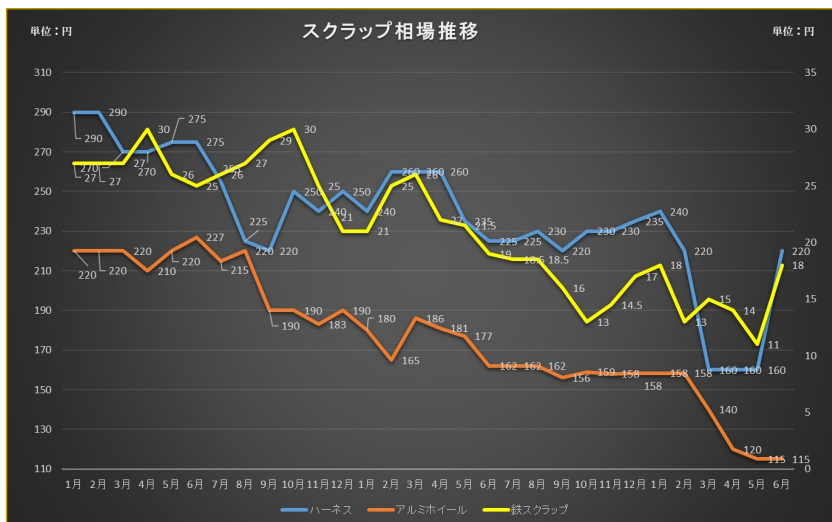
入庫台数 670台

処理台数 600台

こんにちは。会宝産業の山口です。蒸し暑い日が続いておりますが、感染症対策に加え熱中症対策も必要になってきました。

さて、相場はというと・・・6月に入り、鉄相場が一気に上向きに転じたところが多かったのではないのでしょうか。しかし、何事も「急」は良くありません・・・。今回は鉄相場が急に動いたことで、製鉄会社も鋼材の値上げに取り組む動きとなっておりま

す。しかし、鋼材の原料となる鉄スクラップの価格上昇が急すぎた為、足元の採算が悪化する運びとなり、結果、鋼材製品の値上げはしつとも仕入れる価格は「据え置き」というところが増えてきました。ただ、市中のスクラップ発生は依然として少なく、再度大きく下がる見込みも少ないですが、需要と供給のバランスをよく見ていく必要が有りますね。



今月のトピックス

～ トレジャーチェア (TREASURE CHAIR) ～

当社は自動車のリサイクルをしています、シート（椅子）のリサイクルもしていることをご存じでしょうか？

自動車のシートは人間工学の集大成と言われていて、長時間座っていても疲れないよう、様々な工夫がされています。その椅子にキャスターや肘掛けを取り付けて「トレジャーチェア」という商品名で販売しています。肩こりや腰痛でお悩みの方には、とても喜んでいただいています。

先月、ご自身やご家族が乗られていたお車のシートをトレジャーチェアにして欲しいとご要望のあった方からの喜びの声を、一部ご紹介します。

静岡県のお客様。「DIYで作ってみようかとも思いましたが、**お願いして正解でした。好きだった愛車のシートに座れる事が出来て、愛猫(もこちゃん)も大満足です**」

※その後、右上の写真もいただきました。

富山県のお客様。「**先日息子が不慮の事故で亡くなってしまいました。1週間後に結婚式を控えていたので、何とか思い出を残したいと思い、息子の車のシートをトレジャーチェアにしてもらいました。特別な思い出があったので完成したシートを見て感無量です。本当にありがとうございます**」

※トレジャーチェアに関してご興味のある方は、こちらのHP (<https://with-works.jp/>) をご覧ください (担当：佐藤)



会宝産業株式会社 国内業務部
〒920-0209 金沢市東蚊爪町1丁目21-2

車両課 (車両引取り・査定)

TEL 076-237-5347

FAX 076-237-1950

Email: sales@kaiho.co.jp

部品課 (部品注文/担当:大森・角島・古屋)

TEL 076-237-5138

FAX 076-237-6090

Email: kokunai@kaiho.co.jp

ホームページもご覧ください。

<http://kaihosangyo.jp/>

ご意見ご要望はこちらまで

soumu@kaiho.co.jp (担当:宮村)

